

西穂高岳－奥穂高岳縦走（ジャンダルム）

山行日 9月8日（日）晴れ 10日（月）曇り 11日（火）晴れ

参加者 2名

記：SF

コース：1日：新穂高ロープウェイ14：00→西穂高口14：30→
西穂山荘15：40
2日：西穂山荘5：50→西穂独標7：00→西穂高岳8：05→
天狗岩9：50→天狗のコル10：10→
ジャンダルム前丘到着、11：15（天候回復待ち：約2時間）
ジャンダルム前丘出発13：10→ジャンダルム山頂13：35
ウマノセ14：30→奥穂高岳14：40→奥穂岳山荘15：00
3日：奥穂岳山荘4：30→荷経沢6：25→鉾石沢6：50→
重太郎橋7：20→白出沢出合8：10→穂高平小屋8：50→
新穂高ロープウェイ9：20

出発前日に台風15号影響で今回の山行を行うか、検討を行い台風の進路が東よりに進むと信じ、山行を決定した、初日は晴天で、周辺の山が一望出来良いスタートでした、問題は翌日の西穂高岳-奥穂高岳縦走時の天気でした、本来は4時起床5時スタートでしたが4時の時点で雨でしたので、出発を1時間後にする事にし、5時に起床し、山小屋の談話室で、朝食を取り6時少し前に出発した、雨は止んでいましたが、霧で展望は無い最初の目的地西穂高岳に向け歩きだした、独標の手前で小雨がふりだしたが、すぐに止んだ独標より先は、危険なルートな為、ハーネスを付け、ガイドとロープで繋いだ、ここから先は岩場及びザレ場のコースで小さなアップダウンが西穂高岳まで11峰続く当初西穂高岳までは少し経験があれば来られるコースとと思っていましたが、認識の甘さを感じた西穂高岳でも霧は晴れずに、相変わらず展望は無い、ここから奥穂高岳までが北アルプス最難関コースの始まりです、最初に間の岳の天狗の頭のピークがあり天狗の頭への登りはスラブ状の岩で登るのが難しい、天狗の頭では古い標識が山頂に置いてあるそこから天狗のコルへは急な岩場を下るコースとなる、天狗のコルでは岳沢ヒュッテよりのコースと合流するここからジャンダルムまでは標高差300mの登りとなるが通常のコースではなく急な岩場が続くコースです、周りは相変わらず霧は発生し展望は無い、ジャンダルム手前の広い丘上の場所に到着したが、目の前のジャンダルムは最初霧で見えない状態でした、到着時間が早ので、この場所で霧の晴れるのを待つ事にした、約2時間待ったが霧は晴れないのでジャンダルム山頂に向け出発した、ジャンダルム山頂で天使の標識に出会えた、このコースは通常奥穂高岳へのルートはジャンダルム山頂のコースを途中まで戻りジャンダルムの山腹をまいて行くコースですが、今回はガイドのロープを使い、山頂より奥穂高岳へのコースへ、懸垂降下で降りた、ここからは奥穂高岳が見える場所ですが、その間にロバの耳、ウマノセの難コースが続く、無事に奥穂高岳に到着、ここから今夜の宿奥穂岳山荘までは後少し、奥穂岳山荘到着時に近くにいたグループにジャンダルム通過と伝えると拍手で歓迎された。



新穂高登山指導センター ここで登山届の提出を 下山届の用紙も置いてあった



ロープウェイより笠ヶ岳方面



明日の登る西穂高岳



西穂山荘 かなり大きな山荘



夕食内容 味噌汁ご飯はお替りできます



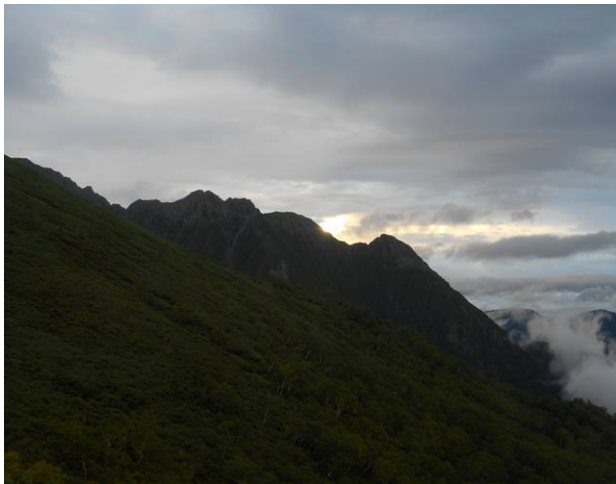
夕食後小雨があり虹が出た



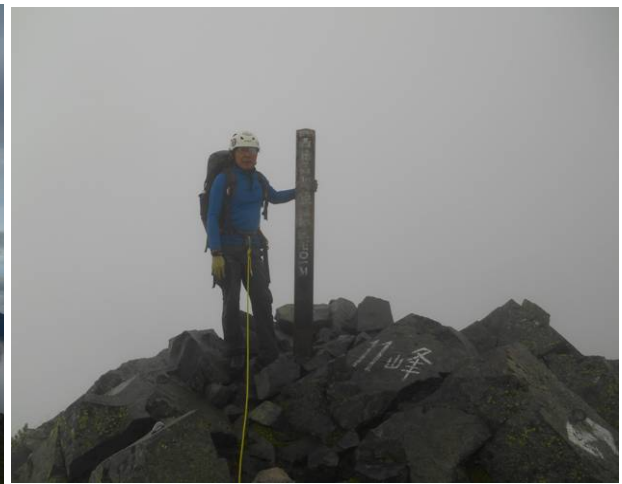
最初はハイマツ帯で急登です



丸山山頂



正面が前穂高岳、明神岳



西穂独標に 11峰表示
ここから西穂高岳まで11のピークがある



?峰 ピラミッドピークに



西穂高岳に天候が良ければジャンダルム方面の尾根がみられるが今回は霧で見られない



間ノ岳への登り逆スラブの為
滑り安い



天狗の頭 場所の表記は無



天狗のコルへの下り



コルより見たルート



このルート唯一の合流点 岳沢ヒュッテ
からのコースも急な登りのコースです



ジャンダルムに向け一休み 標高差300m
の登りになる。



正面がジャンダルムです到着当時は霧で全く見えませんでした



到着時間が早いので天候回復待ち



ジャンダルムへのルートは山腹を左側に進み左側の尾根をのぼる、奥穂へはもとのルートに戻り右側の山腹がルートになる



待ちの場所は平らで広い場所です。



ジャンダルム山頂に到着 今回の目的の一つ天使の標識にご対面
本来山頂よりパノラマ写真を撮る予定でしたが、霧の為に断念した



ジャンダルムの標識 風で飛ばないように標識の上に石が置いてあった



奥穂に向けて 手前がロバの耳、その奥がウマノセで最後の難関です



ジャンダルム右側の岩場から懸垂降下で奥穂へのルートに降りた



右の写真はロバの耳への登り



ウマノセへの登り 尾根の部分は幅が狭いルートでバランスを取りながら慎重にすすむ



ロバの耳の登り



ウマノセの登り



今日の最目的奥穂高岳に到着 無事に通過しひと安心



翌日奥穂岳山荘よりの下り



この沢の先が白出沢出会で
標準時間は4時間30分



沢をバックに記念撮影



荷経沢 昔荷揚げの中継地点



鉾石沢 ここからの下りが危ない



この沢を下る



沢を下った後の崖の細い登山道



渡渉ポイント重太郎橋



白出沢出会に到着 後は林道を



途中の小屋建物は綺麗ですが休業中

今回のガイドは 登山教室 Serou です、



林道からの分岐点 新穂高温泉まで後
10分位の場所